

■科目名： 南信州ソーシャルキャピタル・フィールドスタディ 2012 シラバス案

■担当者名： 適任の複数教員による

(福島 茂 (名城大学)・平岡和久 (立命館大学) 他)

■単位数：2 単位 ■配当回生：1～4 回生 ■定員：30 名程度

■授業の概要と到達目標

近年、地域経営やガバナンスの在り方を考えるうえで、ソーシャルキャピタル（社会的関係資本）という概念が注目されている。住民自治や行政との協働による地域の自立・自律を確立するためには、そこに住む人々のつながりと協力が前提条件となる。ソーシャルキャピタルとは「信頼・規範・ネットワークなどの社会組織上の特徴であり、地域社会の発展に不可欠な要素」と定義されている（R.パットナム、OECD 他）。本授業では、ソーシャルキャピタルの概念・理論的枠組みを講義したうえで、フィールドスタディ、市民活動実践者の報告を含むワークショップ（WS）を通じて、南信州・飯田のソーシャルキャピタル（SC）を可視化し、その実態に触れられる機会を与える。ソーシャルキャピタルとは何か、ソーシャルキャピタルを育むもの、地域文化創造・まちづくりへの発現、「生活の質」への貢献について、受講生に能動的に考えさせ、理解させる。

■本カリキュラムの意義（シラバス項目ではありませんが、本講義の説明として記載しました）

南信州・飯田を「学び場」として学生が集まる意義として、①フィールド体験、②他大学の学生相互のグループワークを通じた知的な刺激の獲得があると考え、この教育価値を提供できるカリキュラムを考えてみました。そのアプローチは、①理論（大学教員による講義）、②実践報告（ゲストスピーカーによる）、③フィールドワーク（グループ別現場体験）、④ワークショップ・総合セミナーをパッケージ化したものです。

具体的なテーマとしては「ソーシャルキャピタル」を選びました。近年注目されている「ソーシャルキャピタル」については、大学の座学だけでは学生に十分理解させることはできません。南信州・飯田には豊かなソーシャルキャピタルが蓄積し、それが地域文化創造・まちづくり・環境運動などに表出しています。しかも、飯田市と市民活動実践者の協力を得られるため、実践者の報告を聞く機会やフィールドワークの条件が整っています。ここに、南信州・飯田に学生が集う必然性・価値があると思います。本カリキュラムは、それを意識して作成してみました。

また、担当教員も一大学からではなく、WS やフィールドビジットのインストラクターを兼ねて複数の大学の教員から構成されてもよいかと思います。

■南信州ソーシャルキャピタル・フィールドスタディ 2012 案

	回数	テーマ
第 1 日 8 月 27 日 (月)	1 - 2 3 (午後)	<ul style="list-style-type: none"> ●趣旨説明・オリエンテーション ●ソーシャルキャピタル論 (講義) : 理論的枠組み/ソーシャルキャピタルと地域自治・まちづくり/ ソーシャルキャピタルを把握する ●飯田の人・文化・社会 (ゲストスピーカー) ●飯田市の公民館活動と地域自治 (ゲストスピーカー) ●公民館・自治会活動フィールドスタディ準備 (グループ別)
第 2 日 8 月 28 日 (火)	4-5 (午前) 6-7 (午後) 8 (夜)	<p><公民館・自治会活動フィールドスタディ&WS></p> <ul style="list-style-type: none"> ●基調講義: 飯田市の都市経営と市民参画 (仮) (牧野市長) ●フィールドスタディ・ヒアリング調査準備 (継続) ●フィールドスタディ・ヒアリング調査 (グループ別) FS1: 公民館活動調査 (公民館主事・関係者へのヒアリング) FS2: 自治会によるまちづくり調査 (自治会関係者へのヒアリング) ●とりまとめ・発表準備 ●飯田公民館・自治会活動 WS (報告発表と討論)
第 3 日 8 月 29 日 (水)	9 - 10 (午前) 11-12 (午後) 13 (夜)	<p><SC と文化・環境・まちづくりへの発現></p> <ul style="list-style-type: none"> ●りんご並木を取り巻く市民活動 (ゲストスピーカー) ●人形劇フェスタと市民運営 (ゲストスピーカー) ●体験型観光と受け入れ態勢づくり (ゲストスピーカー) ●いいだ WAVE の取り組み (ゲストスピーカー) ●フィールドスタディ準備と関係ヒアリング調査 (グループ別) FS1: りんご並木市民活動調査 (関係者ヒアリング) FS2: 人形劇フェスタ調査 (関係者ヒアリング) FS3: 体験型観光受入れ体制づくり調査 (受入れリーダーヒアリング) FS4: いいだウエーブ (関係者ヒアリング) ●とりまとめ・発表準備 ●SC と文化・環境・まちづくり WS (仮報告会のみ)
第 4 日 8 月 30 日 (木)	14 (午前) 15 (午後)	<ul style="list-style-type: none"> ●総合発表会準備 (グループ別) *グループ構成は基本的に前日のグループで行う ●グループ別総合発表: 飯田のソーシャルキャピタル 飯田のソーシャルキャピタルとは、ソーシャルキャピタルを育むもの 行政とソーシャルキャピタルの関係、地域文化創造・まちづくりへの発現、 飯田の「生活の質」向上への貢献 (飯田ライブ) ●終了・解散 (15:00)

■成績評価方法

個人レポート (後日提出) とグループ発表の内容・貢献によって評価する。